

MASH KYRIELIGHT
**GRANDI
FLORUS**
Fate/Grand Order

R18
ADULT ONLY
成人向け作品につき
18歳未満閲覧禁止

YAKAN HONPO



——

...

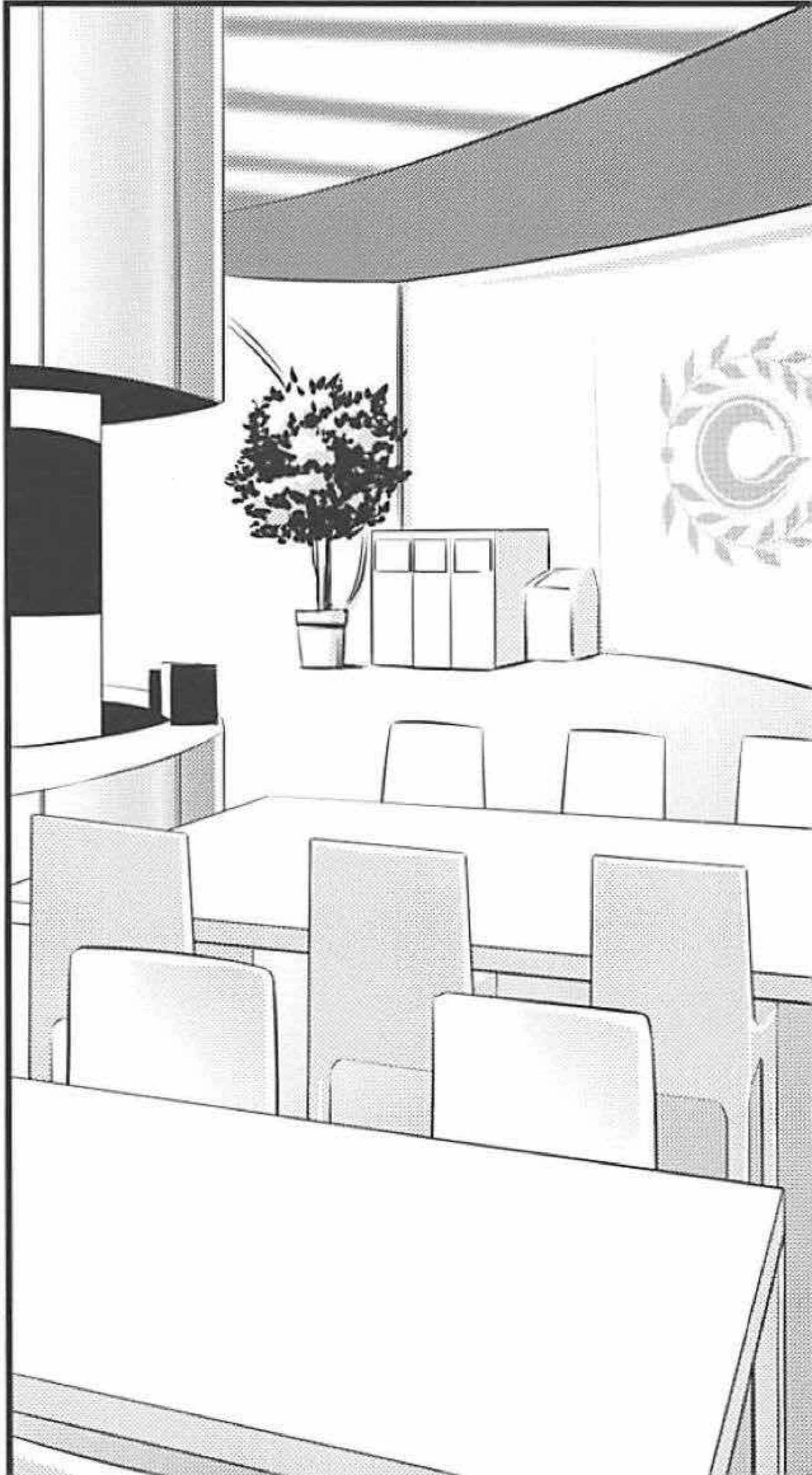
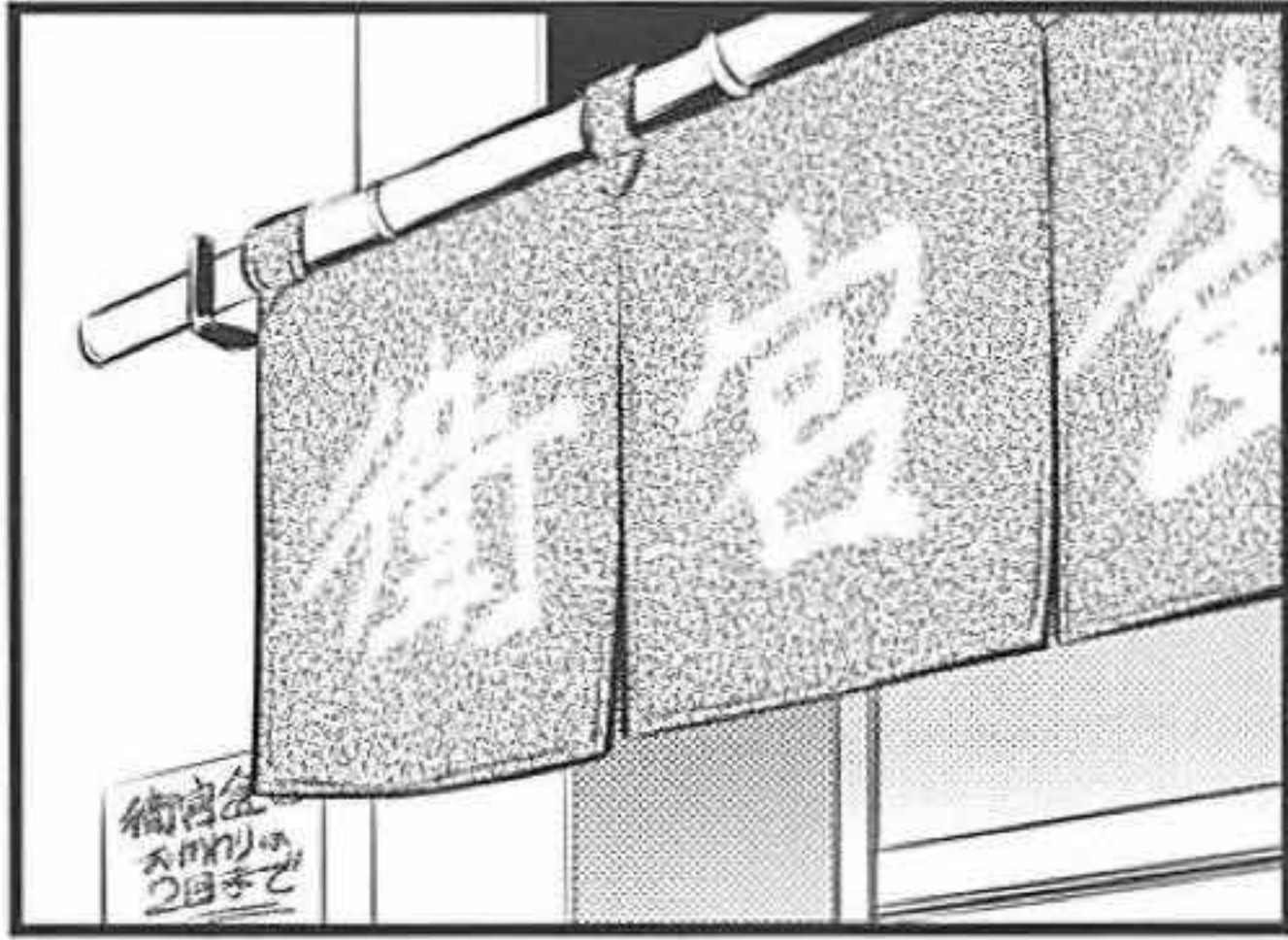
井上

こんなにも……
わたしは——

こんなにも？

わたしは？

グランディフロス
GRANDIFLORUS



—どうしたマシユ

食欲が無いのか？

…え!?

はい…すみません折角作って頂いたのに…

なに、気にする事は無い…下げるぞ

はい…

カキヤ

—堂々巡りの自問自答

この想いはいつからなのか

フオーウア

あの時から…
ううん、あの頃はまだ
そんな気持ち
芽生え始めた頃で…

それから
少しずつ
わたしの中で
膨らんで

いつからか
そんな
大きく
大きくなって…

それを考えただけで
心臓がはやくなる

あの人のことを
考えただけで
体が疼くなる

そう—
これはきつと—



恋ね！

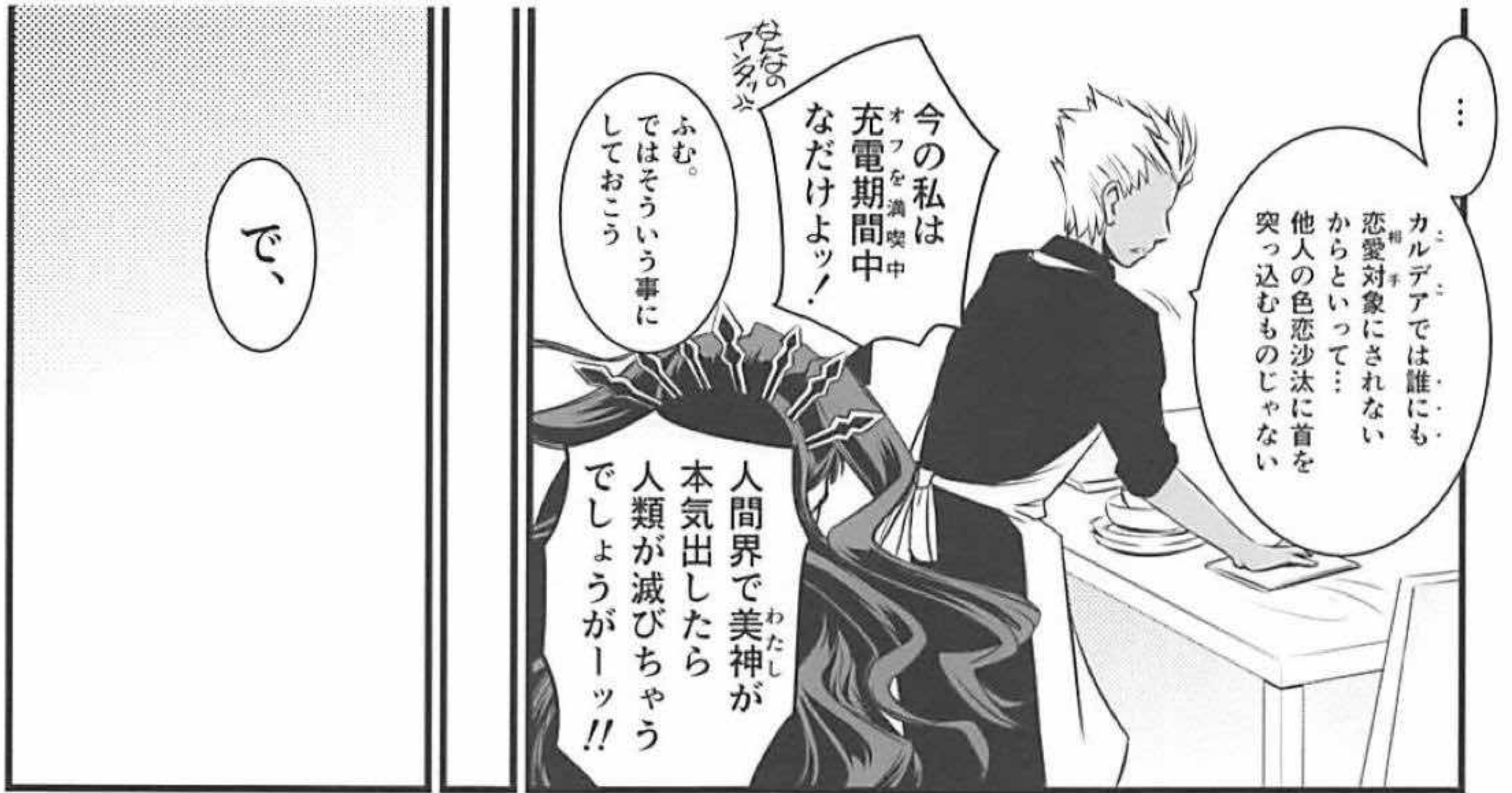
あなた
貴女、
マスター
彼に恋してるのよ！！



イシユタルさん：
ドヤ顔でわざわざ
言われなくても自分で
理解しています。

なにより！

恋の気配がするから
わざわざ愛の女神様々が
相談に乗ってあげようと
駆け付けて来たのにー



カルデアでは誰にも恋愛対象にされないからといって…他人の色恋沙汰に首を突っ込むものじゃない

今の私は オフを満喫中 充電期間中 sadece sadece!

ふむ。ではそういう事にしておこう

人間界で美神が本気出したら人類が減びちゃうでしょうがーッ!!

で、



どうするつもりなの 貴女。

えっ!?

どうする…とは?

その想いを彼に伝えるかどうかよ



それは—できれば先輩に伝わって欲しい…

とは思って いますけど…

なあに 大丈夫だ!

あの小僧には とっくに伝わってるさ

……そう、 でしょうか?



ああ、間違いない。ただ嬢ちゃんの気持ちに 応えられないだけ、さ

ま、その理由とすれば アレだわな…

ホラ、あいつ…

オ
女サーヴァント共と
やりまくってんだろ

…もう少し
言い方が
あるだろう

かきん

あまあ

かああ

?

乱交に
何か問題でも?

君も
君だっ!!

マスターからの魔力は
直接でないと受け付けない
っていうワガママな
英霊が多いからな

毎日毎日、
取っ替え引っ替え
オンナを抱き
まくってんだ…

嬢ちゃんに対してそこに
負い目を感じてんだろ

んー、その点に関して
あなた
貴女はどう思ってるの?

はい

…マスターとしての
任務ですから…
それは納得しています

嫉妬が無いと言えば
嘘になりますが…
相手が英霊ですから
私なんかじゃ…

ふうん
とことん受け身
なのね、貴女。
でも—

それなら話は
カンタンよね!

今のを^{マスター}奴に
そのまま伝えれば
いいわけだし

それができねえから
悩んでんだろーが

言葉以外にも
気持ちを伝える
方法はあるわよ

あー?

想いの詰まった
その体を
包み隠さず、彼の^{オウ}
胸のなかに飛び込めば
寝込みを襲えば

言葉は無くとも
愛が伝わるに
決まってるわ!!

ちよ……

イシユタルさん!
何の話をしてるんですか!

何よ?
だって最終的には
するんでしょ?

!?

そ……それは……
先輩が望めば……はい

もー、立派な^{ボディ}体を
持つてるのに活用しない
なんて……ねえ

オレに聞くな

でも

ま、貴女の^{コト}なんだし
好きにやればいいわ
現状維持でもよし
前に進むもよし

ちよっとだけ……貴女に
おまじないをかけて
手を貸してあげる

はま

——勇氣を少し
貰えたからといって…

昼食をどうするのか
聞いてきてくれ

先輩の部屋まで
来たのも——

先輩に告白する勇氣は
これっぽっちも
湧かなかったわけで

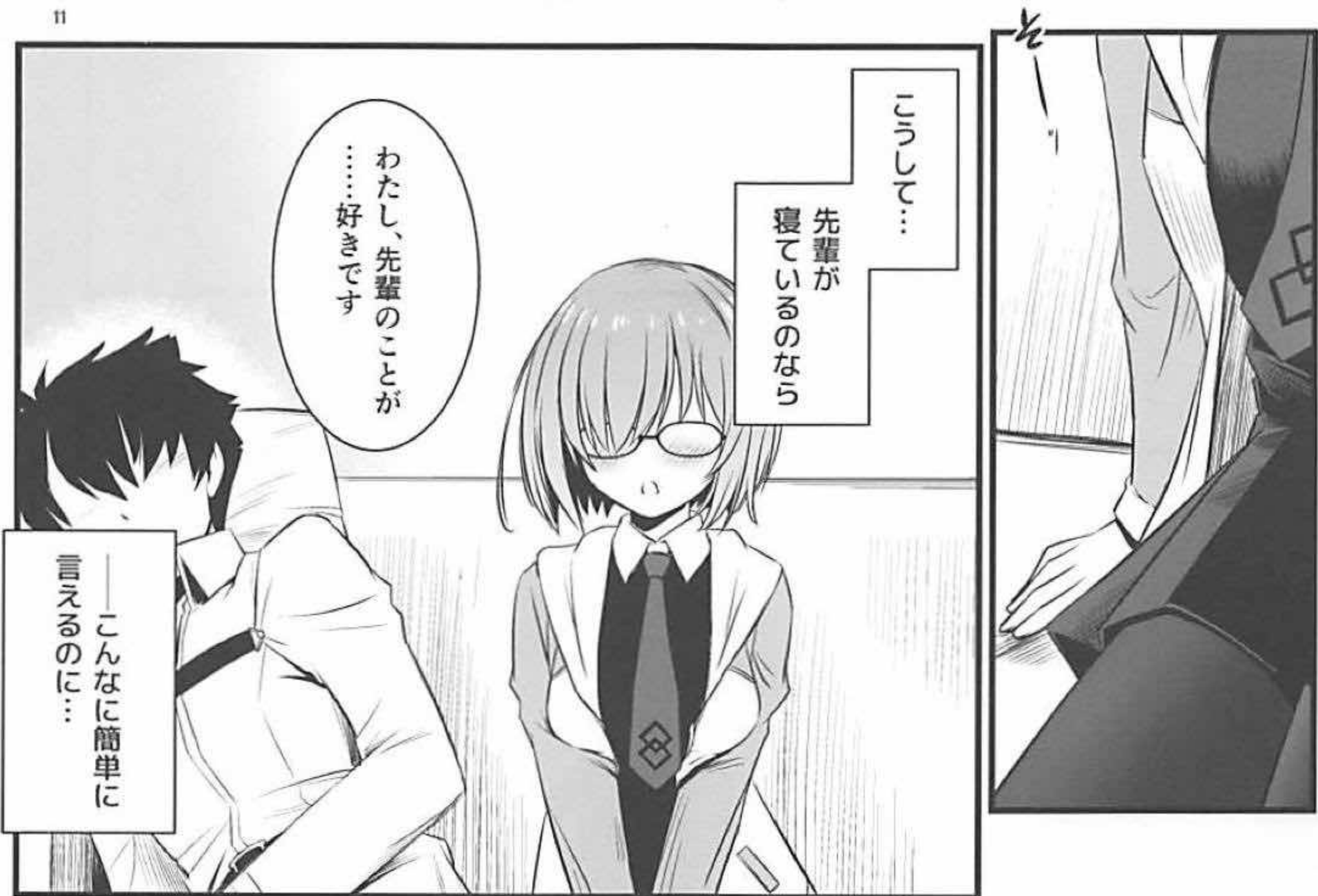
言伝を頼まれたから
来たのであって

先輩

…あれ？
いるはずなのに

先輩…？
失礼しま…

あ



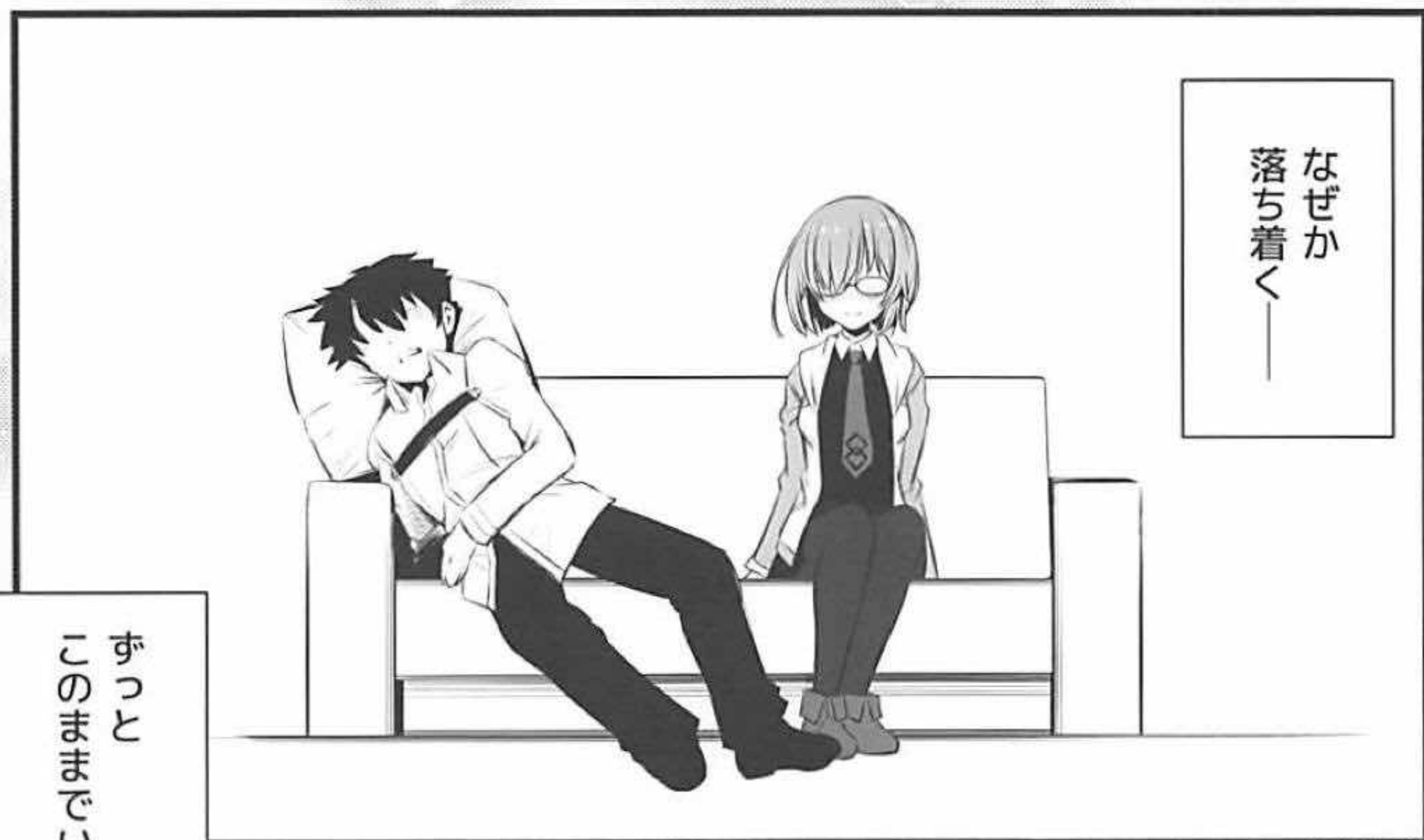


でも、
じーじー

先輩の側に
いるだけで



はっ
寝たふり
「……」
無さそう
ほっ



なぜか
落ち着く――

ずっと
このままでいたい



時間なんて
止まってしまえば

SS612

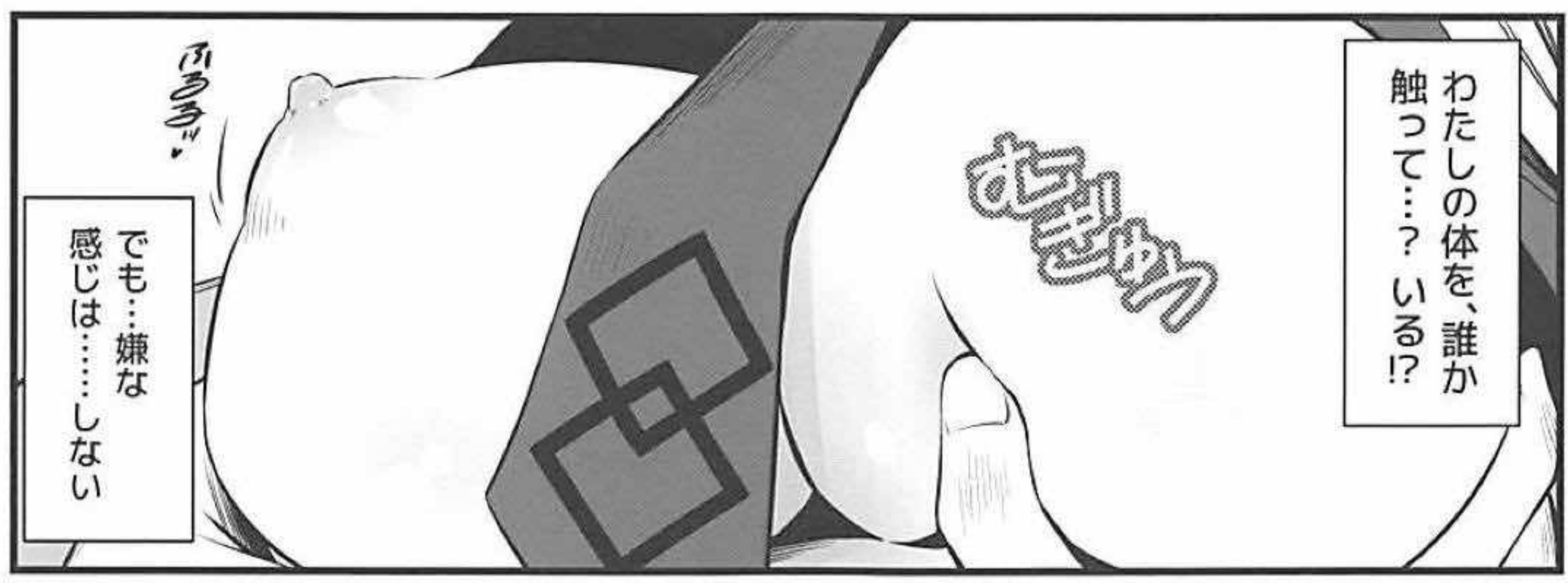


わたし…寝ちゃってた？
…ぼうつとして
夢の中にいるような

んっ

…

あれ？



わたしの体を、誰か
触って…？ いる!?

おきもの

でも…嫌な
感じは……しない

ひんひん



なんだ…
先輩がわたしの体を
…触ってるだけか

あ



はあ

はあ

先輩…？

………

え？

え!?

え!?

わたし、先輩に

襲われてる!?



先輩……？

あッ

マシユ……ごめん
寝顔を見てたら……自分を
抑えきれなくなッ

はあッ

んッ

キキキキ

は

そ……

ずっと……マシユに
こんなことして
みたかったんだ

これ……

こんな……

なんで……？こんな状況なのに
わたし……体をいたすらされて
気持ち……良ク

大きくて可愛い
胸を揉んだり

乳首の膨らみを
口で……吸ってみたい

先輩にされるのが
こんなに……
いいなんて

わたし……何か変
そして
先輩も何か……

これって
まさか

なあ……
愛の女神様よ

さっきマシユに
変なモン
仕込んだら

失礼ね!
変なモノなんかじゃ
ないわよ

…ありや
それだけじゃ
ねえだろ…

あ…
バレてた?
でも大丈夫。

色々
見えたぞ

彼女の目を見ると
脱抑制になるとか
すごく敏感になるとか
二人のココロとカラダを
開放する特性調査よ

チャーム フレグランス
魅惑の媚薬をちよつと
マシユの首元に
忍ばせただけよ

ソレもコレも、
すべては
愛のためよ!!

…どうなっても
知らねえぞ

あ♡
♡♡♡

文献の通りに自分でした時よりも
ずっとずっと気持ちいい♡♡♡

あ♡
あ♡
あ♡

♡♡♡
♡♡♡
♡♡♡

はあッ

マッシュ

はあッ

すごい絶頂感？

これが俗に言う「いっちゃった」なの？

はあッ

そんなコトより
純粋に
気持ち良かった♡

マッシュ、ごめん
本当に…発言と
行動に自制が…

あ…いえ

とても…気持ち
良かったので
問題ありません。

え？

先輩がおかしいのも
わたしがおかしいのも…
恐らくイシユタルさんが
何かしたから

こんな状態の
—今なら—

先輩、
わたしのこと…どう
思っていますか？

!?

それは—

大好きだよ…
愛してる！

いつだって、
マッシュと顔を合わせる度に
抱きしめてキスしたいって
思ってる—

あ…
俺…また頭で
考えたコトが
口に…

マッシュが俺なんかのことを
好きでいてくれるかもって
思ってたけど

俺は他のサーヴァントと
セックス
魔職供給してるし…

ああ…！
マッシュの今の表情
すごく可愛い…もっと
えっちなコトして
困らせたら
どんな表情に…

あ、あの
先輩ッ

…先輩が本心で望んだことなら、わたしはすべてを受け容れてみせます。

だってわたしも先輩のことが――

あ――



先輩が口でして欲しい、飲んで欲しいとおっしゃったんですよ？

わたしがこんなに大胆になれるのもイシユタルさんのせいだし

それは…つい本心が出ただけでいきなりは

大丈夫です！

いつか…先輩が要求してきた時のために…資料動画を――

— 研究…

…ほう

これで何人もの
女性を虜に…

ちよっマシユ

はっ…そうでした。
見た目より性能
ですよ

ここから先輩の
精液が噴き出して
くると思うと…
なんだか…わたし

うっ

はむ

魔力
精液っぽいものがあふれて
口の中に…喉の奥に入って
きたせいなのか…わたし
高揚してる

マシユ…上手だよ
すごく気持ちいい

ああ…下着の中が
いつの間にかお漏らし
したみたい

んっ
んんっ

んっ
んんっ

んっ
んんっ

んっ
んんっ

んっ
んんっ

んっ
んんっ

んっ
んんっ

んっ
んんっ

んっ
んんっ

あーっ
ん

~~~~!!?

自分から言い出したとはいえ  
この格好は…あッ…先輩の  
息を…に感じ…

マシユの  
パンツの中まで  
ぐちゅぐちゅだね♡

キキキ  
キキキ

あッ

あッ

可愛く  
ひくひく動いている♡

ホッホッ!!

~~~~  
良おもシ…ホッホ!!

また
いつちや…

~~~~  
~~~~

~~~~  
~~~~

マシユ…
出すよッ!!

~~~~  
~~~~

ホッホッ♡

~~~~  
~~~~

いかされながら…わたし
先輩の精液…躊躇いも無く

飲んでる♡



ちゅ♡
ちゅ♡

マシユ：
大丈夫？

はい…

わたし…先輩と…

わたしの奥まで届いてるっ！
脈打つ先輩を感じるっ！！

おっ

は♡
とっても気持ちいいです♡

おんっ
ひんひん
なっ♡

んっ

んっ♡
んっ♡
んっ♡

おっ

はあ♡
ふあ♡
ふあ♡

おっ
おっ

おっ

いつも真面目なマシユの口からこんなエッチな声が聞けるなんて

おっ♡
おっ♡
おっ♡
おっ♡
おっ♡
おっ♡
おっ♡
おっ♡
おっ♡
おっ♡

おっ
おっ
おっ

おっ

おっ

あーん
あの…
はしたない
…ですか？

あ

キキキキ

先輩の
すじくなの…

これ—

先輩が来るたびに
すじく…
すじくなの♡

ううん、全然
マシユの可愛い一面が
見れて…もっと
好きになっただけ!!

あーん

あーん

だめ!
また来ちゃう—
先輩ので…

わたし♡…♡

ビュッ
ビュッ
ビュッ

びゅる

あーん

あーん

あーん
あーん
あーん

このまま続けるよ!

え?

先輩……ッ!?

マシユとなら
愛がみなぎって

何回でもできるよ!!

はい♡

後ろからだ
あまり……
良くない?

もう……ッ
いつてるのかどうかも
理解らなくなるぐらい

先輩が……
止まらない♡

うれしくて♡
気持ち
良くって♡

今度は……
全然違う部位を
攻められて……

これも……ッ
いいですっ♡

セックス
性交ってこんな……なの?
こんなに♡いいものなの♡

です……♡



先輩ツ♥
せんぱい♥
また：
いっちゃんいます♥

こんなにされたら
英霊だつて

いっちゃんいっちゃん

ああああああああ

先輩の虜に
なっちゃんいっちゃん



は

は

は

YUR YUR
YUR YUR

あ…多すぎて…溢れて…♡

はあ

—これでやこと

本当の意味で

あ♡

え!?

先輩!?
まだ…するんですか?

うん! もっともっと
マシユを愛^{感じ}したいし
…だめかな?

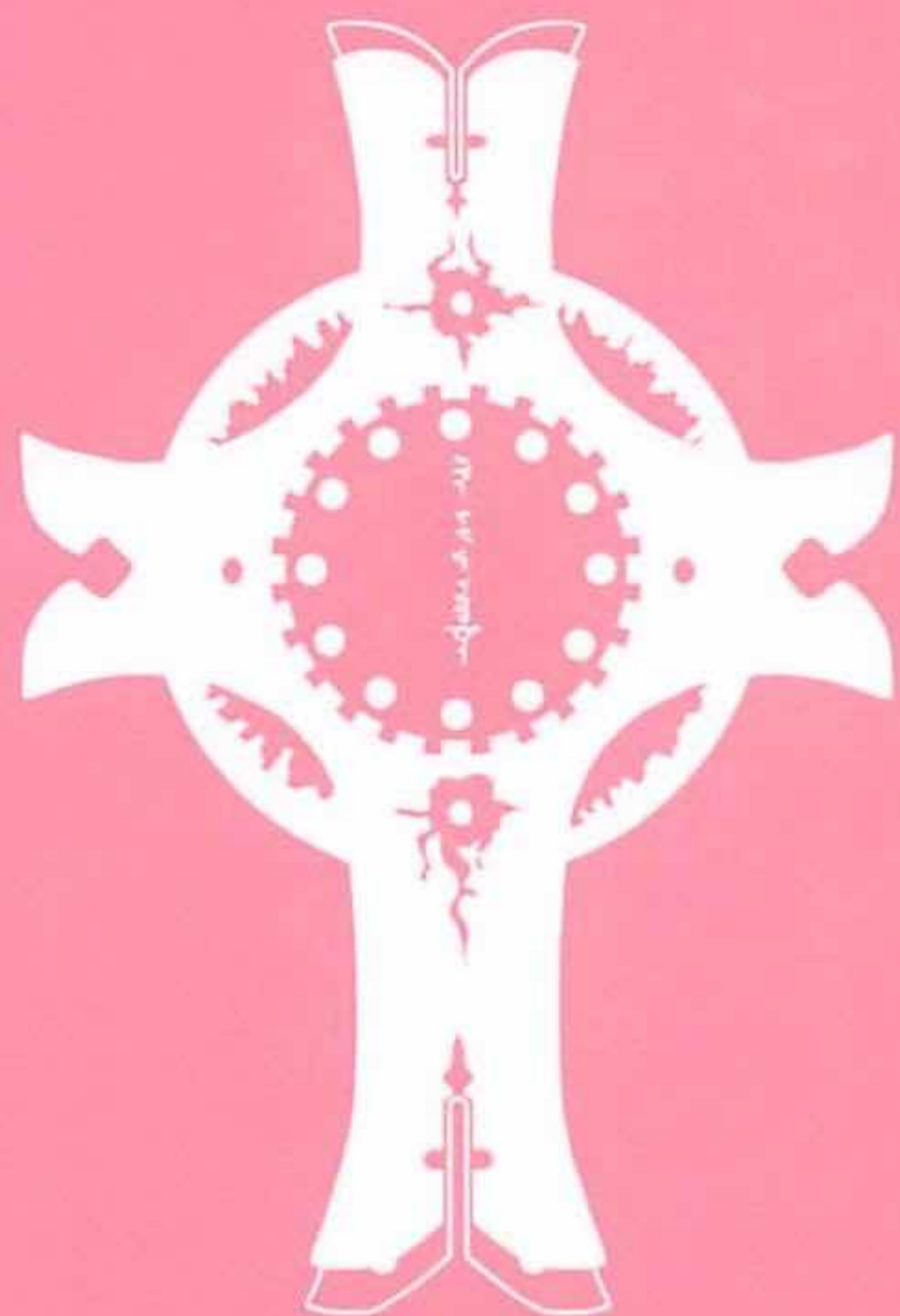
いえ—

先輩のサーヴァントに
なれた気が…します♡

私はまだまだ
大丈夫です♡
それに…

先輩の全てを
受け容れると
誓いましたから…♡

YUR YUR



MASH KYRIELIGHT
GRANDIFLORUS
Fate/Grand Order

薬缶本舗
YAKAN HONPO